

ルクセンブルク情勢（2012年第2四半期〈4－6月〉）

1. 主要トピック，概況

【内政】

●ユンカー首相，今年で18回を迎える内政に係る年次演説において，経済成長にとって必要な学校インフラ，研究開発，鉄道等分野への投資の必要性や，文化，観光セクターの役割の重要性を強調。また現内閣任期中に VAT 引上げを行わない旨明言。

【外交】

●潘基文国連事務総長が初の当国公式訪問（1989年のデクエヤル事務総長の訪問以来，23年ぶり）。国民議会での演説にて，ルクセンブルクが国民総所得の1%を政府開発援助に充当していることを高く評価。

●軍事クーデター等情勢の悪化を受け，援助対象重点国の一つであるマリへの二国間協力を中止。

【経済】

●フリーデン財務相，財政赤字削減を目指し2012～2015年度の安定・成長プログラムを発表

●インフレ率：4月2.7%，5月2.5%，6月2.5%

●失業率：4月6.0%，5月6.1%，6月6.1%

●投資信託資産高：4月2兆2256億ユーロ，5月2兆2120億ユーロ，6月2兆2245億ユーロ

【その他】

●ギヨーム皇太子殿下がベルギーのステファニ・ドゥ・ラノワ伯爵令嬢と御婚約。本年10月19—20日の御成婚関連行事の詳細が発表される。

2 主な出来事

【4月】

（1）内政

3日 ヤコブス開発協力・人道支援相，3月29日に可決された開発協力及び人道支援に関する新法を紹介

16日 ・新最高裁判所長官ジョルジュ・サンテール氏の宣誓式（5月1日付で就任）
・ルクセンブルクの自然環境観測所がEU共通農業政策（CAP）がルクセンブルクの生物多様性に耐える影響についての研究結果を発表

17日 モデルト公務員・行政改革副大臣及びヘット＝ガーシュ機会均等相が公共セ

クター改革の進展について発表

19日 ヴィズラー持続的開発・インフラ相, 公共交通機関の利用にプライオリティーを置いた持続可能な移動のためのグローバル戦略「MODU」を発表

27日 公務員改革に関し, ビルツェン公務員・行政改革相及び公務員総連盟(CGF P)が, 2011年7月15日付合意及び2012年3月30日付調停合意改正議定書に署名

(2) 外交

1日 アッセルボルン外相, 第二回シリア・フレンズ会合(於イスタンブール)に出席

2~4日 アッセルボルン外相, セーシェル及びモーリシャスを訪問

3日 3月22日の軍事クーデターを含めたマリ情勢の急速な悪化を受け, マリへの二国間開発協力を中止

10日 露タタルスタン共和国のミンニハノフ大統領らが当国を訪問し, ユンカー首相, シュナイダー経済貿易相と通信分野の経済協力につき協議

16~19日 アッセルボルン外相の主催で, 大使会議が開催

17日 潘基文国連事務総長が当国を公式訪問し, 国民議会にて演説

18日 ・ハルスドルフ当国国防相, ヒレン蘭国防相, デ・クレム白国防相がベネルクス防衛協力宣言に署名

・印コール外務担当閣外相が当国を訪問し, アッセルボルン外相らと会談した他, アンリ大公殿下に謁見

18~19日 アッセルボルン外相, ハルスドルフ国防相, NATO外相国防相合同会合に出席

20~21日 ユンカー首相及びフリーデン財務相, IMF・世銀春季会合(於ワシントンDC)に出席

23日 ヘット＝ガーシュ機会均等相, ミルケ白雇用・機会均等担当大臣とブリュッセルで会談

23~26日 ヤコブス開発協力・人道支援相, セルビア, モンテネグロ, コソボを訪問

23日 アッセルボルン外相, 当地にて開催されたEU外務理事会に出席

25日 ネーヴェス・カーボヴェルデ首相が当国を訪問し, ユンカー首相と再生可能エネルギー分野の経済協力等について会談

26日 ・フリーデン財務相, 独語圏財務相非公式会合(於バーゼル)に出席

・ビルツェン高等教育・研究相, 欧州高等教育圏に関する閣僚級会合(於ブカレスト)に出席

26~27日 ・ハルスドルフ内務・グランドレジョン相, 当国で開催されたEU司法・内務理事会に出席

・アッセルボルン外相，第19回EU・ASEAN外相会合（於ブルネイ）に出席

（3）経済

2～4日 シュナイダー経済貿易相，モスクワを訪問し，ナビウリナ露経済発展相と会談した他，アエロフロート社等を訪問

3日 ・RBCが，RBCデクシアインベスターサービス社の株式の50%をBILから買い取り，同社を100%子会社に

・欧州委員会，デクシアグループからカタール系プレジジョン・キャピタル社及び当国政府へのBIL譲渡に関し，譲渡価格が市場の適正価格であるかどうかにつき，詳細な調査を開始

12～13日 ICT，医療テクノロジー，環境テクノロジー，ロジスティック等に関する経済セミナーが開催され，ギヨーム皇太子殿下，シュナイダー経済貿易相，駐露ルクセンブルク大使，貿易投資事務所代表者らが出席

17日 ヴィズラー持続的成長・インフラ相，ロジスティック・ビジネス・フォーラムにてカーゴルクス社の経営強化と航空貨物会社の新規参入を促す政策を発表

19～20日 シュナイダー経済貿易相，EUエネルギー理事会非公式会合（於デンマーク）に出席

22～23日 当地にてグローバル・ロシア・ビジネス・ミーティングを開催

23日 ドイツとの間の二重課税防止条約に署名

27日 フリーデン財務相，財政赤字削減を目指し2012～2015年度の安定・成長プログラムを発表。シュナイダー経済・通商相，国家改革プログラム「ルクセンブルク2020」を発表

（4）その他（大公室など）

16日 アンリ大公殿下，57歳の誕生日。米国留学中のセバスチャン王子も20歳を迎える

20日 ルクセンブルクオリンピック委，アンドレ・ホフマン氏を新会長に選出

23～25日 アンリ大共同妃両殿下，ギヨーム皇太子殿下を伴い初のドイツ公式訪問。医療，物流，再生可能エネルギー等分野の関係者からなる経済ミッションも同行

27日 ベルク城にてギヨーム皇太子殿下がベルギー人のステファニ・ドウ・ラノワ伯爵令嬢と御婚約。大公宮，ベルク城，フィッシュバッハ城にお祝いの記帳所が設けられる

【5月】

（1）内政

2日 HIV/AIDS監視委員会が，2011年活動報告書及び以降5年間の行動計画「SIDA

2011-2015」を公表

3日 ヴォルト紙・RTLの最新の政治家人気ランキング調査で、ベッテル・ルクセンブルク市長がユンカー首相に次ぎ第二位に浮上

5日 第100回国際見本市が開幕，70セクターからの400に上る出展者が参加

8日 ユンカー首相，国民議会にて国内の経済，社会，金融情勢につき年次演説を行う

12日 エッシュ・シュール・アルゼット等複数のコミューンが青少年へのスポーツ普及を目的に第4回スポーツの夕べを開催。4000人が参加

18日 ヤコブス家族・統合相，青少年の雇用や福祉，社会・政治への参加促進を目的とした政策パッケージ「Youth Pact」を公表

25日 ユーロッパツアー2012（2003年から毎年恒例で開催されているヨーロッパを巡るバイク・ツアー）開幕式にヴィズラー持続的成長・インフラ相，オロリッシュ大司教等が参加

（2）外交

3日 ・ミッテラン仏文化相が当国を訪問し，モデルト文化相と会談，現代美術館やフィルハーモニーを訪問

・カザフスタンのマシモフ首相，当国を訪問し，アンリ大公殿下への謁見の他，ユンカー首相，モザール国民議会議長と会談。二国間で二重課税防止条約改正議定書に署名

3～4日 アッセルボルン外相，カリブ共同体（CARICOM）の第15回外交・共同体関係理事会会合（於スリナム）に出席

7日 ユンカー首相，仏大統領選で勝利したオランド氏に対し祝意伝達

10日 ・アッセルボルン外相，ポポスキー・マケドニア外相と当地にて会談

・ユンカー首相，オランド仏大統領とギリシャ金融情勢，経済成長策，二国間関係につき協議（於パリ）

14日 アッセルボルン外相，EU外務理事会に出席

14～15日 ・ユンカー首相及びフリーデン財務相，ユーログループ会合及びEU経済・財務相会合に出席

15日 ・コザクウーマルクリ・キプロス外相，当地を訪問し，アッセルボルン外相と会談

20～21日 ユンカー首相，アッセルボルン外相，ハルスドルフ国防相と共にNATO首脳会合出席のためシカゴ訪問

22日 ・アッセルボルン外相，シカゴからの帰途，ニューヨークに立ち寄り，国連持続可能な開発会議（リオ+20）準備に関する総会のテーマ別討論に参加

・ヤコブス開発協力・人道支援相，ジュネーブを訪問し，UNAIDS，UNHCR，ILO等と協議

22～23日 吳邦国・中国全人代常務委員長が当国を訪問し，ユンカー首相，ヴィズ

ラー持続的成長・インフラ相らと会談。アンリ大公殿下に謁見

23日 ユンカー首相, ブリュッセルで開催されたEU各国首脳非公式夕食会に出席

25日 シュナイダー経済貿易相, OECD閣僚会議(於パリ)に出席

30日 ・シュナイダー経済貿易相, EU経済相理事会(於ブリュッセル)に出席

・ユンカー首相, 当国を訪問したモスコヴィツシ仏経済相と会談

31日 ・ビルツェン高等教育・研究相, EU競争力理事会(於ブリュッセル)に出席

・アッセルボルン外相, 「文明間の同盟パートナー・フォーラム」(於イスタンブール)に出席

31～6月1日 アッセルボルン外相, ソマリアに関するイスタンブール会合に出席

(3) 経済

2日 フリーデン財務相, EU経済・財務相会合(於ブリュッセル)に出席

4日 ・フリーデン財務相, 2012年第1四半期の公共財政状況を発表

・ルクセンブルク金融監督委, 2011年年報を発表。欧州危機の影響がありつつも当国の金融セクターは良好な結果

・2大労働組合LCGB及びOGBL, 建設労働者のためのデモを主催し, 2000名が参加

7～12日 ギヨーム皇太子殿下, シュナイダー経済貿易相をヘッドとする経済ミッションを率いてカナダ訪問を訪問し, 情報通信分野の企業等を訪問

7日 キリスト教社会党, シフランジュ工場の閉鎖に伴い削減されたCO2につきアルセロール・ミタル社がCO2排出権を取得するのは, 同工場従業員の失業給付との二重取りであるとして問題視

8日 アルセロール・ミタル社株主総会開催。同社保有のPaul Wurth社株式の売却を発表。シフランジュ工場閉鎖で得たCO2排出権は同社に所有権があると言明

14日 IMF, 2012年次対ルクセンブルク4条協議の調査団声明を公表

15日 フリーデン財務相, テレビ局フランス2が11日に放映したドキュメンタリー番組において当国がタックス・ヘイブンのように描かれていることに対し反論

22～23日 フリーデン財務相, 金融ミッションのため, ロンドンを訪問

24～25日 石川県谷本正憲知事が当国を訪問

(4) その他(大公室など)

3日 大公宮府, ギヨーム皇太子殿下の御結婚が10月20日に設定された旨発表

18日 アンリ大公同妃両殿下, 英国女王陛下御在位60周年関連行事に参列

22日 ギヨーム皇太子殿下, 婚約者のステファニ・ドウ・ラノワ伯爵令嬢と共にストックホルムでスウェーデン・エステル王女殿下の洗礼式に出席

【6月】

(1) 内政

11日 ボランティア活動に関連する収入への課税に関し制度緩和が決定される

・シュナイダー経済貿易相, 住宅のエネルギーパフォーマンスを向上させるための新たな規則を発表

13日 ヴィ克蘭ジュの商業センター建設計画を巡り, 政府が同計画を取り下げるよう建設請負業者ローリンガー氏に対し圧力をかけたとの疑惑に関し, 4時間にわたり国民議会で議論が行われたが, 事実調査委員会の立ち上げは否決。

18日 当国でデジタル社会に関するフォーラムが開催され, ビルツェン通信・メディア相が開会式で演説

20日 ベッテル・ルクセンブルク市長, ハミリウスプロジェクト (商業活性化を狙った市内中心ハミリウス地区の大規模改造計画) の工事は8月末から開始される旨言明

28日 シュナイダー経済貿易相, クリーンテクノロジーに関する会議において環境技術分野のプライオリティーを発表

26日 仏メッセで開かれたグランドレジョン非公式首脳会議にハルスドルフ内務・グランドレジョン相らが出席, カテノム原発等につき議論

(2) 外交

3~5日 シュナイダー農業相, デンマークで開催されたEU農業相非公式会合に出席

6日 ユンカー首相, プーチン露大統領と電話会談を行い, シリア情勢等について協議

7日 ・ヴィズラー持続的成長・インフラ相, 当地で開催されたEU運輸理事会に出席
・UNVパンシエーリ事務局長が当国を訪問

7~8日 EU司法・内務理事会が当地にて開催され, 7日にはハルスドルフ内務・グランドレジョン相が出席しシェンゲン域内におけるガバナンスやテロリズム, 国際警察協力等について協議

8日 ビルツェン通信・メディア相, 当地で開催されたEU通信理事会に出席

11日 アッセルボルン外相, EU外務理事会非公式会合 (於デンマーク) に出席

11~12日 シュミット労働相, ジュネーブで開催された国際労働会議に出席

14~15日 ヤコブス開発協力・人道支援相, 第37回アフリカ・カリブ海・太平洋 (ACP) - EU閣僚会議に出席

14~15日 バダンテール元仏法務相が当国を訪問し, ルクセンブルク大学が主催した欧州検察をテーマとする会議に出席

16~18日 アッセルボルン外相, サウジアラビア, オマーンを訪問

18~19日 モデルルト文化相, ルーマニアを訪問し, 2007年欧州文化都市であり, ルクセンブルクの姉妹都市でもあるシビウ市との関係強化について再確認

19日 ・アッセルボルン外相, カナダを訪問

21日 ・アイスランドのスカルプヘイジンソン外相が当国を訪問し、アッセルボルン外相と会談

・ファンアツケレ白副首相兼財務・持続的成長相、当国にてフリーデン財務相と二国間会談

21～22日 ・ユンカー首相及びフリーデン財務相、ユーログループ会合及びEU経済・財務相会合に出席

22日 バルトロメオ保健相、EU保健相理事会に出席

25日 ・ギルモア・アイルランド副首相兼外務・貿易相、当国を訪問し、アッセルボルン外相とユーロ圏情勢等につき協議

・アッセルボルン外相、EU外務理事会に出席

26日 ・アッセルボルン外相、EU総務理事会に出席

・ベトナムのファム・ビン・ミン外相が当国を訪問し、アッセルボルン外相、ヤコブス開発協力・人道支援相と会談

・シュミット労働相、成長協定や構造改革をテーマとする喫労働組合主催の座談会（於ウィーン）に出席

28～29日 ユンカー首相、欧州理事会に出席

（3）経済

4日 ヴィズラー持続的開発・インフラ相及びヘット＝ガッシュ観光相、労働組合LCGBと当国空運産業の将来について討議

4～7日 シュナイダー経済貿易相、経済ミッションでレバノンを訪問

7日 フリーデン財務相、ポーランドとの二重課税防止条約改正議定書に署名

13日 ヴィズラー持続的開発・インフラ相、ルクセンブルク市のトラム建設計画の詳細を発表。第一期区間は2017年に営業開始予定

15日 格付会社ムーディーズが、国立貯蓄銀行の格付けをAa1に一段階下げ

19日 第3回「ICT Spring Europe」開催、3500名のICT専門家が参加

26日 ・国民議会が欧州安定メカニズム（ESM）関連法案を可決

（4）その他（大公室など）

14日 ロンドン五輪へ出場するルクセンブルク代表団、アンリ大公殿下へ謁見

20日 ・アンリ大公殿下、シャンク持続的成長・インフラ副大臣を伴い国連持続可能な開発会議（リオ+20。於リオデジャネイロ）に出席

・大公宮府、ギヨーム皇太子殿下の御成婚行事の詳細を発表

22日 大公宮府、大公位継承順位につき、今後は性別にかかわらず第一子が第一順位となることを発表